

軽米病院だより

ひとりごと

県立軽米病院 院長 葛西 敏史

近年は紙カルテを使う病院は少なく、国も電子カルテの導入を推進している。当院も導入して久しいですが、最初は「使いづらい」と戸惑った職員も、今では紙に戻れないほど定着した。しかし、画面ばかり見て患者さんの顔を見ない医師がいると苦情をいただくこともあり、注意しなければ。

一方で、若い人たちはこぞってスマホを見ていて、ちょっと不思議な光景。中でもイヤホンなどで大音量の音楽やゲームに没

頭すると、耳に大きな負担がかかり、難聴の原因になる。視覚と聴覚、どちらが認知面に影響を与えるかという、「聴覚」だそう。難聴は認知症を悪化させるのだと。

すると、今の若い人たちは、のちのち大挙してボケてしまう可能性があるのかしら？

人は皆老いる。私も若い頃は自分が老人になるなんて考えたこともなかったが、今や還暦も過ぎて年配の人たちが言うことがよくわかる。若い人たちもいずれ通る道であり、そんなことにも少しは思いを馳せて、まわりに優しくなってほしいと思うこの頃である。